



「ぎふアジア映画祭」本年度は9ヶ国・14作品を上映しました。特別企画として、映画の舞台となった国や地域の食文化に触れ、インドネシアの上映に併せインドネシア伝統のろうけつ染めの布「ジャワ更紗」の展示をしました。



映画「楽隊のうさぎ」の鈴木卓爾監督のゲストトークが行われました。ちょっとシャイな鈴木監督ですが、トークの時は丁寧にお話ししてくれました。静岡県出身の鈴木監督は、ロケ地の浜松市の明るい太陽や風がこの映画にぴったりで嬉しそうでした。中学生役のほとんどが浜松市在住の子どもたち。主人公の克久役の川崎航星君は「素直でじっと見つめる目がよかった」とのこと。吹奏楽部で成長する中学生たちはキラキラしていました。トーク終了後はサイン会と記念撮影をしました。
(市民スタッフ 山田祥子)

鈴木監督トークショーの様子 →



フロントスタッフ研修に参加して

平成 26 年 10 月 8 日 (水) 13:00~17:00
岐阜市文化センターにて

劇場における表方（フロントスタッフ）の役割を理解し、必要な知識・技術を習得して今後の市民スタッフ活動で生かせるよう、マナーや身だしなみ、もぎりや客席扉の開閉、連れていらしたお客様の対応の仕方等を講師の星乃もと子さんに学びました。

平成 26 年 10 月 8 日岐阜市文化センターにシアターマネジメントプラン代表の星乃もと子氏を講師にお招きし、表方業務について学びました。フロントスタッフは仕事の内容を知るだけではなく、お客様との接し方…言葉づかい、表情、身だしなみ等の大切さを話されました。例えば「何々になります。」ではなく、「何々でございます。」と言うのが正しいと説明されました。この日の経験を生かしてこれからの行事の日に役立てたいと思います。(市民スタッフ 中島幸子)



講師の星乃もと子さんに話を聞く市民スタッフの様子

ボランティア説明会

平成 27 年 3 月 7 日 (土) 岐阜市生涯学習センター

ボランティア説明会に参加して、まず驚いたのがボランティアに関心のある方々の多さでした。始めに学習院大学の長沼豊先生のユーモアあふれたとてもわかりやすい講演がありました。その中でも「ボランティア活動は自分も楽しんでやっているといいんです。」という言葉が心に残りました。その後 60 名以上の参加者の皆様に市民スタッフ事業とアジア映画祭の活動を報告致しました。これらの活動をやってみようという方が数名見え、とても嬉しく思います。G-free の皆さんも、一緒に無理なく楽しみながらやってみましょう。
(市民スタッフ 大江繁美)

第 324 回市民の劇場 市民スタッフ企画 Vol. 12

青い山脈&うたごえ広場 ～歌声はこだまして～

平成 27 年 1 月 31 日 (土)・2 月 1 日 (日) の二日間岐阜市民会館にて吉永小百合、浜田光夫、高橋英樹ら出演の、昭和 38 年青春歌謡映画が上映されました。市民スタッフ企画が今年 10 周年を迎え、ロビーでは第 1 回目からのポスターが並び、レコードの音楽が流れ、コーヒー・パンの販売が行われました。映画上映の後、高校生の吹奏楽の演奏に魅了され、うたごえ広場ではスクリーンには歌詞が映し出され、バンドの伴奏のもと皆さん大きな声で楽しそうに歌われました。



歌詞を映してのうたごえ広場の様子



大勢のお客様のチケットをもちぎる市民スタッフの皆さん

市民スタッフ企画に参加して

懐かしの映画「青い山脈」上映後、ステージは一転し、県立高校のブラスバンドのメンバー総勢 50 数名の若者たちがずら〜り。楽器の整列、音合わせなど、演奏する前からワクワク〜。もう心は高校生に。1 日目は美空ひばり、山口百恵、坂本九の超大物歌手 3 人それぞれのヒットメドレー。2 日目はご長寿番組メドレー、柳ヶ瀬ブルース、花は咲くなど、何とも心憎いばかりの選曲。すばらしい演奏で盛り上げてくれました。ステージと場内が一体となり、熱いもので満たされました。拍手喝采「よかったあ〜」10周年記念イベントは大成功でした!! (市民スタッフ 森光子)



県立岐阜北高校 (左)
県立岐阜商業高校 (右)
吹奏楽部の演奏の様子

他施設のスタッフとの交流

平成 27 年 3 月 14 日 (土)
13:30~16:00
可児市文化創造センターへ

ボランティアスタッフである「ala クルーズ」の理事長と文化創造センターの方からお話を聞きました。館の方とボランティアスタッフが良きパートナーで、コミュニケーションを取りながら市民の皆様の為に努力されている事がわかり色々勉強になりました。



可児市文化創造センターへの研修に参加した市民スタッフの皆さん